



## ギリシアRGCCがん遺伝子検査ラボ ニュースレター

【乳癌でCTCsが存在する事は、患者の免疫ステータスの異常と関係しています。】

J Cancer. 2016 Jun

### Circulating Tumor Cells (CTC) Are Associated with Defects in Adaptive Immunity in Patients with Inflammatory Breast Cancer.

(循環腫瘍細胞(CTC)は、炎症性乳癌患者の、適応免疫異常と関係している。)

Mego M, Gao H, Cohen EN, Anfossi S, Giordano A, Sanda T, Fouad TM, De Giorgi U, Giuliano M, Woodward WA, Alvarez RH, Valero V, Ueno NT, Hortobagyi GN, Cristofanilli M, Reuben JM.

#### 論文要旨

##### 背景:

循環腫瘍細胞(CTCs)は、腫瘍播種において決定的な役割を演じており、原発性乳癌と転移性乳癌において、予後の予測となり得る。末梢血(PB)の免疫細胞は、CTCの生存にとって、好ましからざる微小環境の構築に寄与している。この研究では、炎症性乳癌患者(IBC)のCTCsと、T細胞の免疫表現型や機能の、相関を見出す事を目的とする。

##### 方法:

この研究では、MDアンダーソンがんセンターで治療を受けた、65名のIBC患者を対象にしている。セルサーチ®によって、CTCsの数を列挙し、フローサイトメトリーで、T細胞の表現型と機能を把握するために、化学療法の新たなラインを開始する前に、末梢血(PB)を患者から採取した。そして、結果をCTCsや臨床的結果と相関させた。

##### 結果:

少なくとも1個のCTC( $\geq 1$ )か、 $\geq 5$ のCTCsが、それぞれ61.5%か32.3%の患者で検出された。CTC数は、総リンパ球数と相関しなかったが、CTCが検出されないか、5未満のCTCsの患者と比較すると、 $\geq 1$ CTCか $\geq 5$ CTCの患者は、それぞれCD3+とCD4+T細胞のパーセンテージがより低かった。CTCsが検出されなかった患者と比較すると、CTCsが $\geq 1$ の患者は、TNF- $\alpha$ とIFN- $\gamma$ を合成するT細胞受容体(TCR)によって活性化されたCD8+T細胞のパーセンテージがより低く、制御性Tリンパ球のパーセンテージがより高かった。多変量解析で、腫瘍のグレードとCD3+ T細胞のパーセンテージが、 $\geq 1$  CTCと関連し、それに対して $\geq 5$ CTCと関連したのは、腫瘍のグレード、ステージ、CD3+のパーセンテージと

CD4+ のパーセンテージ、そしてIL-17を合成するTCRによって活性化されたCD8 T-細胞のパーセンテージであった。

**結論:**

PBIにCTCsが存在するIBC患者には、腫瘍細胞の播種と転移性カスケードの開始に影響を与える可能性がある適応免疫異常がある。

**キーワード:**

Circulating tumors cells; adaptive immunity; and inflammatory breast cancer.

**各位**

R.G.C.C. 社ニュースレターのアブストラクトの訳を配信致しました。  
原文をご希望の際はお申し付けください。

会員向けの無料配信がございます。

<https://www.rgcc-group.com/index.php?page=newsletter>

にてお名前とEmailアドレスを入力の上、ぜひご登録をお願い致します。

ここに登録頂きますと、以下の情報が配信されます。

- ・ R.G.C.C.社ラボとコンタクトを持つ世界中の医師からの質問とそれへの返答内容。
- ・ 世界中のがんの専門医から寄せられる論文、治療の手法、意見、アイデア、CTCにかかわる世界の学会情報などの共有。
- ・ R.G.C.C.社ラボにおけるCTC、CSC、天然成分由来の抗がん治療製剤開発などにかかわる最新情報の配信。
- ・ CTC、CSCに基づき治療された患者群のフォローアップ統計の推進(これは再検査の際に提出される患者フォローアップシートへの記入がもととなりますので、ぜひご協力のほどお願い申し上げます)。

以上ですがぜひ、このサークルを広め役に立つ情報の共有を推進したくご検討のほどよろしくお願ひ申し上げます。

株式会社デトックス